

道標

2024.1.9 No13

文責 千坂朋広

明けまして おめでとうございます

【年始にあたり】

新しい年が始まったが、年明け早々、能登地方に大地震が発生した。家屋の倒壊や道路の寸断、停電・断水といったライフラインの被害等で、今なお行方不明の方がいたり、避難所での不自由な生活をしている方がいたりという状況が続いている。国や各自治体から、支援物資の輸送や救援隊の派遣が始まっている。まずは一刻も早く、命が守られる最低限度の生活が送れるようになることを願う。

報道によれば、能登半島地震はマグニチュード7.6で最大震度7だ。皆がこれから行う震災学習で扱う東日本大震災は、マグニチュード9.0で最大震

度7だった。あらためて日本は、自然災害を避けることはできない。どう自然と共生し、どのような知識を身につけ、どう準備し、どう行動するかを、今回の学習で少しでも考えられればと思っている。

【どの言葉を使っているか】

さて、右の詩は、先生が必ずと言っていいほど紹介する詩だ。初めて読んだときは、そっと背中を押され、前を向く力を与えられたのを覚えている。また、言葉に含意されることの重みと影響力を感じたのである。皆は、読んでみてどんなことを考えるだろうか？

中学校生活がもうじき終わる中で、小学校までとは違う壁（授業・学習課題・部活・人間関係などのうまくいかないことや難しいことや忙しさ）にぶつかった（ぶつかっている）人が多いのではないだろうか。

先生も含めて、分らないこと、苦手なこと、できないこと、やりたくないことは誰にでもある。でも、それらを、「私には無理」、「そんなことやっても無意味」、「俺には不可能」などと悲観的なことばかり言っているのは、成功も失敗もなく、全くのゼロなのではないか。しかし、「未」は違う。「今はないけど、でもいつか、否定しながらどこかに希望を残している」、「まだ来ない。でも、いつかきつと来るかもしれない。（来るだろう。）」という前向きな光が見えている。「未」という文字の意味は深くてすごいと思う。あなたは、自分が困難なときにどの言葉を使っているだろうか。

時間は過ぎていく。4月には、必ず後輩が入学してくる。先輩には、先に経験をしている者として、後に続く者の道標となる責任がある。素敵な、憧れられる、口先だけではない後姿を見せてほしいと思う。中学校生活は、本気でやればやるほど、それはたいへんな毎日だ。しかし、その毎日を「未」という先にある光をたぐり寄せようと過ごすのか、「非・不・無」というゼロのまま過ごすのかということが大切だと感じる。今、被災地で過ごす方々も、支援に携わっている方々も、「未」という気持ちを抱きつつ懸命に奮闘しているのではないだろうか。

未という字

秋葉てる代

「否定の意味を持つ字は四つあります。非・不・無、そして、未。」

国語の時間にならったこと

非常識、不可能、無意味

否定されるのは かなしい言葉が多い

でも 四つの中で「未」だけは

どこかちがっている

未来—まだ来ない。でも、いつかきつと来るかもしれない。（来るだろう。）

未知—まだ知らない。でもいつかきつと知るかもしれない。（知るだろう。）

今はないけど でもいつか

否定しながら どこかに希望を残している

パンドラの箱のような「未」という字

私は今 何もたないけれど

「未」という字にかけてみよう

未完成な 私の未来に

私は非でも不でも無でもなく

まだ「未」なのだ



2月の学活・道徳・総合予定

日	曜	学校・学年予定等	授業予定	給食
1	木	私立高B日程 月曜の授業	火の1・3・4・5・6	○
2	金	教科部会	1・2・3・4・5・総	○
3	土			
4	日			
5	月	校務部会予備日	1・2・3・4・5・学	○
6	火		1・2・3・4・5・6	○
7	水		1・2・3・4・5・総	○
8	木	教育課程全体会 期末前部活なし(~2/14)	1・2・3・4・道	○
9	金	入試事務全体会	1・2・3・4・5・総	○
10	土			
11	日	建国記念日		
12	月	振替休日		
13	火	期末考査① 給食なしで下校	理・英・技家	×
14	水	期末考査②	体・数・社・国	○
15	木	水曜の授業	水の1・2・3・4・5・総	○
16	金	職員会議 部活なし	1・2・3・4・5	○
17	土			
18	日			
19	月	専門委員会 部活なし 木曜の授業	木の1・2・3・4・道・学	○
20	火		1・2・3・4・5・6	○
21	水	学年部会 部活なし	1・2・3・4・5・総	○
22	木	フリー参観③ 3年保護者会・学級懇談会	月の1・3・4・5・2	○
23	金	天皇誕生日		
24	土			
25	日			
26	月	中央委員会 成績表配付	1・2・3・4・5・総	○
27	火		1・2・3・4・5・6	○
28	水	予餞会リハーサル 木曜の授業	木の1・2・3・4・道	○
29	木	予餞会 水曜の授業	水の1・2・4・5・総・総	弁当

